

### Ⅲ 地方債の状況

#### 1 県債発行の状況

(単位:億円)

区 分	令和3年度			令和2年度 9月現計 (D)	増減 (C)-(D)
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)		
建設地方債①	863	15	878	872	6
臨時財政対策債等②	1,530	236	1,766	900	866
計(①+②)	2,393	251	2,644	1,772	872

○ 県債の発行額については、建設地方債が、交通安全施設整備事業や災害復旧事業などの増額により、約15億円の増となることに加え、臨時財政対策債が約236億円の増となることから、全体で約251億円の増となっています。

#### 2 県債残高の状況

(単位:億円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (ア)	令和3年度 (イ)	増 減 (イ)-(ア)
建設地方債等①	13,443	13,163	12,981	12,847	▲134
建設地方債	12,700	12,457	12,318	12,226	▲92
退職手当債	743	706	663	621	▲42
臨時財政対策債等②	17,236	17,472	17,739	18,455	716
計(①+②)	30,679	30,635	30,720	31,302	582
(参考)満期一括償還 のための積立金残高	5,074	5,339	5,692	6,398	706

注1 満期一括償還分の積立金残高を控除した実質的な地方債残高

2 臨時財政対策債等：臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債

3 令和元年度までは決算額、令和2年度は決算（見込み）、令和3年度は9月補正後見込み

- 令和3年度末の県債残高(満期一括償還分の積立金を除く実質残高)は、3兆1,302億円となる見込みです。
- 建設地方債等の残高については、過去に発行した建設地方債の償還が進むことにより、前年度と比べ134億円減少する見込みです。
- また、令和3年度は、臨時財政対策債の新規発行額が増加することから、臨時財政対策債等の残高については、前年度と比べ716億円増加する見込みです。